

# ハサド

潮陵ラグビー部OB会会報

第3号 会長：藤中博文 ☎0134-62-2351

事務局：☎047-0034 小樽市緑2-11-7

久保寿史方

箕原武夫 ☎090-8637-9988

会報編集部：間 博信 ☎01237-2-3536

## 年内に新名簿を発送

### 新会則も速やかに配布

潮陵ラグビー部OB会の定例幹事会が平成十二年二月十九日(土)午後六時半から小樽の『潮騒』で開かれ、平成十一年度の事業報告、会則の一部改正を承認し、今期の行事予定等を確認し、宴会の盛り上がりの中、午後九時半ごろ閉会した。

定例幹事会ではまず藤中 務局の久保寿史氏が次の通  
博文会長が開会の挨拶、事  
り平成十一年度の事業報告

などを行った。

①会報『ノースサイド』第2号の発行とそれに伴う郵送用封筒等経費の件

②冬期間の練習用ピニールハウス設置の件

③ファーストジャージの経費立て替え依頼の件

④会費納入状況の報告

引き続き幹事会の主要テーマである潮陵ラグビーOB会の会則一部改正について、その内容を説明、質疑

応答した。その結果、新会則を速やかに配布すること

と新名簿を年内に発送することを決めた。

新人の歓迎会も

さらに新入会員の歓迎会を開催すること、八月中旬に現役OB対抗戦を行って交流を深めるプランなどについて、夜遅くまで議論

し合った。



OB会会員たちを前に挨拶する藤中博文会長



## ラグビーフェスティバル

### 焼き肉パーティーも計画

## 子・孫、父兄を交えOB戦



OB戦開始を前に挨拶するラグーマンたち (平成11年8月)

毎年八月恒例のOB戦をOBの子供や孫、現役の父兄たちも交えたより幅広い交流の場にするため、ラグビーフェスティバルの日として、楽しい行事を行う計画が、69期の大川康司君を実行委員長に、75期の佐藤公昭君、77期の村山康志君を中心に進められている。OB戦開催を機会に現役の父兄たちやOBたちの子供、孫らも招き、焼き肉パーティーを開いてもらおうというプラン。場所はもちろん潮陵グラウンドわきで、試合終了とともにオー

## 会費・寄付の納入法

会費や御寄付は下記の郵便払込口座番号にお払い込み下さるようお願い致します。

郵便払込口座番号：

02710-1-9270

名 儀：小樽潮陵ラグビー部OB会事務局



プニング。会費(大人のみ)一、五〇〇円程度を予定、後日案内状を発送する。奮って多数の参加を期待！  
現役OB対抗戦



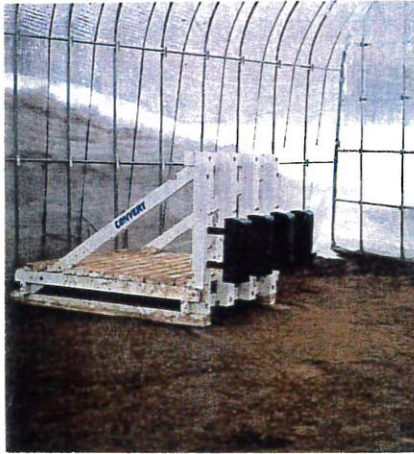


校舎脇にできた練習用ビニールハウス

寒さもへっちゃら

冬期練習ビニールハウス

ビニールハウスではセットスクラムや組織ディフェンスOK。仕上がりが上々



花園への夢 15人そろって迎えるシーズン

小樽潮陵高校ラグビー部監督 成田 正人

拝啓 余寒の候、OB皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年度も社行会や寄付金、念願の冬期練習場などさまざまな面でバックアップして頂き、生徒ともども心から感謝致しております。今年度も皆様のご期待にこたえられるように、日々練習に励んでいるところです。

早いもので、私が潮陵高校に赴任して4年目。相変わらず生徒の部活離れやラグビーの不人気などにより、部員確保に頭を悩ませてきましたが、今年初めて15人そろってシーズンを迎えることができます。毎年、新入生を加え早急なチーム作りを進めてきましたが、全道大会で勝つためにはやはり限界を感じていたところでした。

しかし今年は15人そろっていることで、冬期練習もセットスクラムや組織ディフェンスなど、ある程度ポジションを固定してチームとしての練習をすることができ今までにない仕上がりを感じています。また生徒も「花園は決して夢の舞台ではない。自分たちの努力次第で出場の可能性もある」と確信して、練習に熱が入っているところ。そうした生徒たちの姿に魅せられ、道外のラグビーを肌で感じさせ、高いモチベーションを持たせるため、4月には仙台合宿を実施することにしました。生徒たちの無限の可能性を信じて練習に励みます。今後ともご支援をよろしくお願い致します。



岩内高に大勝

-平成11年度-

潮陵ラグビー部成績

- 5月30日・国体予選 小樽選抜 7-32 胆振選抜
7月26日・選抜大会1回戦 小樽選抜 0-86 北見北斗
9月3日・高体連地区大会 潮陵 55-3 桜陽
9月23日・新人戦地区大会 潮陵 74-0 岩内
9月29日・高体連全道1回戦 潮陵 0-57 北海道工業
10月13日・新人戦全道大会 潮陵 7-46 札幌山の手



私が就職のため小樽市にきたのは平成三年十一月のことでした。それまでクラ...



OB戦では成田監督が厳しく「喝(かつ)！」



冬期間の猛練習でフォワードのスクラムばっちり

ブチームでラグビーをしてきた私には、小樽の高校生が後志地区でどんなラグビーをするのか見当もつきませんでした。知人に連れられて小樽地区の高校生の試合を見に行...

潮陵高通して感じたこと

練習を見に行くようになりました。しかし、潮陵高校を最初に訪れた時の驚きは今も忘れません。グラウンドで練習する生徒の小さいこと小...



新入OB会員の歓迎会で和やかに語らう参加者たち

「ようこそOB会へ」 新入会員の歓迎会 父兄会長らも交えて

平成十一年と十二年の潮陵高校ラグビー部の卒業生をOB会(自動的入会?)に招く歓迎会が平成十二年三月十三日、小樽「潮騒」でささやかに開かれた。

新たに入会したヤングOB会員五人



い卒業生たちに、もっとOB会への参加意識を持ってもらい、同窓ラガーマンとしての交流をさらに深め、後輩たちの育成にも協力し



「それっパスだっ！」



スクラム組んで

てもらうために、OB会新会員の歓迎会を開いては...

この提案が満場一致の賛同を得て、新OB入会歓迎会が開かれたのだった。

OBたちはあきもせず、二次会を求めて夜の港町へと消えて行った。

多くの寄付を大変ありがとうございました。今後もよろしくご支援がとうございませう。ご協力お願いします。 会費・寄付の納入法、郵便払い込み口座番号と名義は1面に掲載した通りです。よろしくお願ひします。

OB戦で大ハッスル! 平成11年OB戦アルバムから (左下の写真2枚も)



人を「潮騒」に招待し、歓迎の宴を開いた。迎える側はいつもの猛者たちとその奥方二人、そして無理やりOB会賛助会員にさせられた元父兄会長と現役ラガーマンの父親たち総勢二十人強。





明日を担う頼もしい新入部員たち

スクラム組んで



力強いスクラム組んで「さぁー花園へ！」

昭和23年2月某日。明治末期か大正初期に建築されたと思われる、体育館とは言えない運動場の中央部で、楕円形のボールを追う、肥満体のあたかも刑務所帰りのような風体の一団があった。籠球部や排球部は運動場の片隅で、小ぢんまりと練習中であつた。私の前に突然ボールが飛んできたので、見様見真似でボールを蹴ると、なぜかまぐれに運動場の天井まで飛んだ。鈴木先輩と記憶しているが、「君はいい体をしている。ラグビー部に入れ」と半ば強制的に入部させられた。

リレ 雑記帳

45期 今野庄司

昭和25年、最上級生になり、部員も2年生主体で20人前後になった。部長は戦時中に軍事教官だった新岡先生(愛称トッチャン)で、体育教師とは名ばかりで、体育のタの字も知らないような、面白い先生だった。部のことは部員に任せ切り。無頼の徒のような集団の面倒を見る先生などおらず、やむを得ず体育教師ということで、ラグビー部長に決まったらしい。

男女共学が8月26日から実施される落ち着いた年だったが、地区予選は旧メンバーで戦うということで、7月末から校舎で1週間合宿した。部員はなぜか20人を超え、リザーブの部員たちが炊事当番をした。1人2升くらいずつ米を持参、諸先輩からはご寄付を頂き、校舎付近に住む諸先輩が丹精こめて育てた大根や馬鈴薯、豆類が味噌汁の中味だった。この紙面を借り改めてお礼申し上げます。

まぐれの一蹴りで入部

「ルールは実戦で覚える」



紅顔の少年も今は...

用具と言えば、バスケットボールの変形したようなボール3個。濃紺と赤の横縞ジャージが15枚。汗臭く、ところどころ破れていた。地下足袋にシューズ若干。パンツは父兄の長ズボンで切ったもの。ニコヨンさながら、労働者の出で立ちであった。モッコふんどし(現在はクラシックパンツと言らしい)を、パンツからなびかせて走る様は、異様な姿であつたらしい。

シーズンは招魂祭の奉納試合で始まる。ルールブックは先輩の川又、関川両氏から寄贈された、ザラ紙の粗末なものであつた。ルールの勉強会などあろうはずもなく、「実戦で体で覚える」とのこと。部員は15~16人程度で、新入部員即レギュラーというありさま。スクラムの組み方も知らないまま「3番をやれ」とのこと。先輩諸公がみな敬遠したポジションだったと知ったが、すでに後の祭り。

奉納試合の相手は当時、全道でも3強に入る北海高校。試合中、北海のボックスの華麗な走りにただ見とれているだけで、100点近い得点を許して大敗した記憶が残っている。

練習場は試合と同じ花園公園で、炭殻混じりのグラウンドなため膝頭に「名誉の負傷」の記念品を残す諸氏が多いことだろう。試合に勝った記憶はあまりないが、なぜか小樽商大に何回か勝った記憶だけが残っている。

米を2升ずつ持ち寄り合宿



セピア色した古いアルバムに残る仲間たち

地区予選を前に寺中君、米澤君が相次いで盲腸炎になり休部。速成メンバーで小樽工業と対戦したものの敗北。男女共学実施で妙見川を境に南北に2分されたが、部員の主力2年生12人が潮陵高に残り、翌年に期待することになった。6月には札商と対戦。「小樽は練粕を食っているのが馬力がある」と馬鹿にされながらも、6-9で敗北。10月には潮陵、桜陽共同で近隣への遠征を企画。滝川へ遠征。駅前から滝川高まで、田舎芝居の広告まがいのポスターが張ってあつた。滝川高と滝川西高と対戦、2勝して帰郷。潮陵、桜陽両校が別れ際、花園町の某君宅でカストリ焼酎を飲みながら送別会。

早飯を食い、昼は豆パンで練習試合に臨み、泥と汗とインキンに悩まされた青春の日々が走馬灯のように脳裏に浮かぶ。ラグビーは麻薬さながら。今は小樽オイズクラブに所属、米澤君と生涯現役を目指し、若い気を出している今日このごろである。

プロフィール 昭和26年卒、北海道拓殖銀行小樽支店に入行。営業12店に勤務。平成4年、たぐん本店営業部長補佐で退職。



- ①氏名②ポジション ③身長④体重⑤血液型⑥生年月日/学年 ⑦出身中学(スポーツ歴)⑧セールスポイント⑨今年の目標 ⑩何か一言



関川キャプテンと佐藤副キャプテン

- ①小刀彌宅朗②右ブロック③174cm④103.5kg ⑤B型⑥昭和58年6月16日/2年の西陵中(野球部)⑧重さ⑨(個人)スクラム(チーム)全国大会⑩目標に向けて頑張る
- ①宮田晃良②フッカー③160cm④68kg ⑤A型⑥昭和57年5月9日/3年⑦望洋台中(陸上部)⑧タックル⑨打倒北見北斗・稜北・山の手・道工⑩ファースト・タックルを外さない
- ①三輪勇貴②左ブロック③174cm④73kg ⑤B型⑥昭和59年3月27日/2年の朝理中(羽球部)⑧礼儀正しい⑨タックル⑩がんばる

花園に行きたい

キャプテン①関川淳司 ②右ロック ③174.5cm ④76.5kg ⑤B型 ⑥昭和57年7月8日/3年 ⑦長橋中(蹴球部)⑧根性⑨全国出場⑩ケガをせずに試合に出る! 副キャプテン①佐藤嘉祐 ②スタンド・オフ③177cm ④68kg ⑤B型⑥昭和57年7月13日/3年 ⑦北山中(野球部)⑧情熱味のあるパス⑨肩を外さない⑩タックルは心で入るもの

新キャプテンの関川淳司です。OBの皆様には日ごろより多大なご支持、ご支援をいただき、ありがとうございます。OB会からご寄付いただいた練習用ユニフォーム、通称「ラグビードーム」は、特に冬場でもタックル、スクラム練習もできるので、大変有り難く思っております。昨年の大会成績は残念ながらものに終わりましたが、今年は花園出場を目指し、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。今後ともご支持、ご支援のほど、よろしくお願いたします。



- ①山田岳行②フランカー③173cm④72.5kg ⑤A型⑥昭和57年9月9日/3年⑦石山中(籠球部)⑧目⑨ウェイトアップ⑩風邪引いた
- ①廣田すばる②フランカー③172cm④71.5kg ⑤O型⑥昭和57年5月5日/3年⑦西陵中(羽球部)⑧ラインアウト⑨ディフェンス強化⑩今年は一回り大きくなる
- ①鎌市篤史②左ロック③173cm④73kg ⑤O型⑥昭和58年7月15日/2年⑦黒松内中(野球部)⑧なんでもとにかく中途半端にこなす⑨花園に行きたい⑩今年マジでやります

「潮陵高校なんでもNO.1」 最速男①堀江(中学三年で陸上3種Bで北海道チャンピオン)②ハード・タックル

花園へ行くぞー!



「ボックスはおれたちに任せとき」

クラ①宮田②怪力男③柳瀬(ベンチプレスMAX85kg)④体重⑤小刀彌⑥身長⑦尾形⑧ラグビーおたく⑨おしやれ君⑩廣田⑪もてもて君⑫尾形



- ①堀江昌史②ウイング③168cm④55kg ⑤B型⑥昭和58年8月19日/2年⑦岩内第一中(陸上部)⑧自慢の足⑨花園出場&トライゲッター⑩頑張ります
- ①八ツ橋拓也②スクラムハーフ③167cm ④70kg⑤A B型⑥昭和57年6月3日/3年⑦青園中(野球部)⑧フィットネスがゴイッス!⑨花園に行くこと⑩今年はずっと花園に行くので応援お願いします
- ①柳瀬大輔②No.8 ③182cm④75kg ⑤O型⑥昭和57年7月26日/3年⑦長橋中(野球部)⑧ボディコントロール⑨花園出場⑩今年勝負の年なのがんばります

花園が目標

花園めざす



「ラグビードーム」内でスクラムの猛練習



- ①尾形啓介②フルバック③183cm④68kg ⑤O型⑥昭和57年5月10日/3年⑦松枝中(蹴球部)⑧走力⑨花園⑩夜遊びをひかえます
- ①瀧澤 徹②ウイング③177cm④64kg ⑤A型⑥昭和58年8月16日/2年⑦石山中(籠球部)⑧明るくマイペース⑨花園⑩ガンバルぞ!!
- ①嶋田 寛②センター③174cm④64kg ⑤不明⑥昭和57年9月14日/3年⑦東山中(野球部)⑧瞬間スピード⑨全国大会に出る⑩がんばる
- ①福津圭基②センター③170cm④68kg ⑤A型⑥昭和57年11月6日/3年⑦占平中(卓球、スキー)⑧?⑨今年花園に行く

潮陵高校ラグビー部のホームページ開設!ぜひアクセスを「そして伝説へ...」 URL <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Acropolis/3082/> 現在検索エンジン Yahoo! JAPAN, goo 等に登録中!



# 廊下や階段走り回る



61期 笹崎伸一  
(司法書士・岡部事務所)

たので、何かクラブ活動をしようと思っていたところ一年後期に先輩から勧誘されて入部しました。



東京へ出てきて早三十年が過ぎました。北海道時代のころを思い出すこともほとんどなく過ごす毎日ですが、唯一思い出に残るのが高校時代のラグビー部のことです。

高校入試の時、父の転勤で函館から小樽にきたため中学時代の友達がいなかった。



仲間たちは宝一前列中央が私(荒井)

勝てなくても  
素晴らしい  
仲間たちは宝一前列中央が私(荒井)

グビー部になってしまったのです。いままでの体質が抜けないまま合宿をサボリ間氏と部初の三軍になったこともありました。

そのころは、いつも桜陽高校に最後の詰めを欠いて負けてばかり。それが今は逆転したと聞き、胸のすく

## 粉骨砕身頑張りたい



右が白方

ご意見を聞き  
一歩一歩前進  
64期 白方通隆  
(小樽市ラグビーフットボール協会理事長)

この度、副事務局長を仰せつかった白方です。相川さんの元でOB会の

思いです。今でも同期生たちは私の貴重な友人です。当時とはルールも変わリスピーディーな試合をテレビで見ていると時代の移ろいを感じます。一度OB会に出たいと思います。後輩たちのさらなる活躍を期待してやみません。

一昨年から組織らしい組織として、様々な行事、画期的な会報発行等を、皆様の協力で出来るようになり

大任をお受けすることになり、潮陵ラグビー部の発展と花園出場めざし、粉骨砕身頑張りたいと思います。それがラグビーを愛し後輩を世話した相川さんへの恩返しだと痛感します。

名簿や会費に関する未整備の問題が山積しています。皆様がたの忌憚ないご

お手伝いをするようになって二十数年がたちました。この間、OB会の存続、発展に微力を注いできましたが、相川さん亡き後、しばらく低迷していました。

意見聞きながら、一歩一歩前進して行きたいと思えます。よろしくご協力を、お願い致します。

ちよつと亦友  
でもOK

75期 佐藤ハム太郎  
(株フジ医療器)



高校時代のラグビーの思い出はあまりありません。と言うよりも、いま思えば真剣に向き合っていなかったのだと思います。練習は試合前一週間のみ。初試合には、ボールを持ったら真っ直ぐ前に走る、前には投げない、という程度のルールと、スクラムの付き方、タックルの形を前日に習ったのみで出場しました。

卒業後、四年ぶりに騙されて大学生相手の試合に出て、両足いっぺんに吊ったのをきっかけに、夜中走り始め、気が付けば三十九歳のこの年になるまでラグビーと付き合っています。

回りをみると、わがままが私の強い、ちょっと変わった先輩・後輩に囲まれますが、楽しく真剣に関わっています。

妥協を許さない十五人の個性が、一つのボールと目標に向かって、激(げき)を飛ばしながら仲間を信じ、チームの誇りを胸に闘うこのスポーツの醍醐味を知った人間は、妙な連帯感で結ばれているのだと思います。幾つになろうと、世間一般の人の目にどのように映ろうと、様々な形でラグビーとその仲間たちに関わっていきたく思います。

## スクラム

平成十二年は事件の年である。米国では大統領選、ロシアでも新指導者となり、わが国では小淵首相が倒れ、本道では有珠山が噴火した。わが潮陵ラグビー部に何が起ころうとしない。否、起ころうとしている。十五人のメンバーのほとんどが二年からの経験者。監督、コーチの熱の入れようが尋常でない。仙倉遠征も終え、いま全員が何かに向かって走っている。大学時代にゴルフ部にいたという歌舞伎の中村扇雀は「練習は不可能を可能にする」と言い切った。OB各位により一層のご協力を乞う。何か起きるその日のために。(聞

たこともありませんが、結局一回も勝てませんでした。そして三年目も合宿で宿の階段を上れなくなったり傷が痛くて風呂にも入れなくなるほど練習しました。そのかいあって全道で三位になることができました。三年間を通じて、一生仲良くできる仲間ができました。たくさんの人と知り合えたので、本当にラグビーをやったよかったと思います。成田先生には勉強を全く教えてもらいませんでしたが、学校で勉強しているだけ